

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



農事組合法人  
伏古生産組合 設立三十周年記念式典

愛別地区  
(農)伏古生産組合  
30周年記念

2011

NO.37

発行・上川中央農業協同組合

愛別町本町125

Tel(01658)6-5311

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農販売課

4



# JA北海道青年部 海外視察研修

JA上川中央青年部 愛別支部 木戸場 春助

平成23年1月30日〜2月6日までの8日間、平成22年度JA北海道青年部海外視察研修に参加して参りました。

今年、オーストラリアでの開催となり全道各地から8名の盟友が加りました。

オーストラリアは、国土面積は日本の約20倍ですが、人口は約1/6で、その内、シドニーの人口は、約1/5です。

オーストラリアと日本では気候も逆になり、2月が真夏となります。今年には特に暑い年となり、毎日40度を超えています。

最初の視察先は、リートンで、シ



ドニーの南西550kmの位置にあり、米栽培の中心地です。リートンビクターセンターでは、町や土地などの説

明を受けました。

ここでは、米・果物・野菜栽培及び加工施設の他、農業の研究を行っています。

この地域



は灌漑地帯で、水問題があります。年間降水量は約360mmでしたが、ここ10年程は150mmから200mmと降水量が少なく、農業には辛い年になりましたが、今年には例年より雨がが多く、収穫量も安定しているとの事でした。

リートンでは、水は大変貴重であり、農家ごとに年間使える水量も定められています。

米栽培での病害虫は特にないですが、発芽したもみをヘリで撒き、そのもみの根を食へるブラッドワームという虫だけに注意が必要だそうです。

対策としては、殺虫剤を散布するが、てん庄ローラーで土の中に埋め

ると問題はないようです。

米栽培以外にも、玉ねぎ・ジャガイモ・人参、果物ではカンキツ類・ブドウ(ワイン用)などが盛んに生産されています。

次の視察場所の試験農場ヤンコー農業研究所は、灌漑農業エリアの発展のために作られました。1947年にニューサウスウェールズ州農業省の管轄の主要農業研究所となり、研究所は2ヶ所、スタッフは200名以上、敷地面積は1,170haあります。研究内容は、米を始め、牧草・かんきつ類・小麦・大豆・ジャガイモ・また灌漑農業の管理、羊・その他の家畜とかなりの広範となります。

また、バイオの力による環境保護を意識した害虫駆除の方法が昆虫学により研究されています。

この試験場の特徴は、品種、穀類の管理、穀物品質、雑草、害虫や病気の管理などを含めた改良米作です。次にシドニーのフレミントン卸売市場を視察しました。

シドニー

から、西に15km先にあり、41haの広さを誇るフレミントン市場は、ニューサウスウェールズ州農業省



管轄のシドニー・マーケットが運営しています。

売買取引には、一日に約5,000人が集まり、年間7億ドルを超える商品が取引されています。

市場は、青果・バナナ・園芸・生産者直売・花卉園芸の市場に分かれていて、倉庫・ショッピングセンター・ビジネスセンター・ホテルなどの設備も整っています。

日本の商品と比較すると大きい物が多いですが、最近では日本と同じように小さいサイズの物も人気が出てきているようです。

市場では、認可農産販売者数が158団体、小売市場長期契約店舗数が2,045軒、直販農家平均数が480人で販売されています。

他にも視察先はあったのですが、特に印象に残った3ヶ所を書かせて頂きました。

今回の海外視察研修で、色々な人々と出会い、新たな友と出会い、沢山の事を学び、自分の中で視野を広げることができ素晴らしい研修となりました。

最後に、関係各位の皆様にご場を借りて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。





# 愛別地区農伏古生産組合設立30周年記念!

2月25日に愛別町の「蔵ら」にて、(農)伏古生産組合設立30周年記念式典及び祝賀会が、盛大に開催されました。

記念式典では、参加者全員で物故者に対し黙祷をささげた後、早坂組合長による式辞、矢部愛別町長、新井JA組合長、工藤愛別町議会議長による祝辞と続き、早坂組合長より歴代組合長に対しそれぞれ感謝状が贈呈されました。

これに対し初代組合長の中田喜一氏が代表し謝辞を述べられました。後の大型機械化と土地改良事業を見据え、前身であった「伏古機械利用組合」の立ち上げに至った経緯や各事業の取り組み、更なる組織基盤強化と経理の透明性を目的とした組合の法人化等に当たってお話を伺い、その先見性と指導力に敬意を表する

とともに、先代組合員さん達の「ご苦労は如何ばかりであったかと、改めて感心を致しました。

記念式典終了後に行われた祝賀会では、お馴染みの地酒「ふしこ」や米粉パン等が振舞われ、昔話や苦勞話に花が咲き、和やかな雰囲気のうちを終了となりました。

農業情勢は、T P P参加問題を代ますます不透明感が増すばかりですが、当組合は先代農業者達の精神を受け継いだ後継者も着実に育っており、今後も更に飛躍されることを確信致しました。



## 愛別産いちご出荷はじまる!

愛別地区では、2月初旬から「さがほのか苺(紅ひめ)」が金富地区鉛口裕二さんより出荷されています。

昨年8月より親苗をハウスの中で育て、ハウスが潰れてしまわないように暖房機で温度を保ち、越冬させ現在の出荷に至り、開花時にはミツバチをハウス内に放ち受粉させ、形状・食味のいいいちご生産のため日々奮闘しています。

さがほのか苺は形がとて良く、大きな果実が特徴で、とてもきれいな鮮紅色で、甘く酸味が低いので癖がなく、すっきりとした味わいです。Aコープあいべつ店でも販売しておりますので、是非ご賞味下さい。



# アグリビジネスとコンプライアンス

営農販売課 葛西理明

農畜産物を継続的に販売するためには、原料調達から生産体制の整備が大切な事は勿論ですが、買っ側の立場での戦略も大切です。手頃な価格で安定供給するだけで満足されるとは思えません。

特色、価格、品質などの優位性がなければ、商品力はありませんが、特に気を付けて頂きたいのは、商品の信頼性です。

ひとたび食品事故が起きた場合、そのダメージは計り知れないものがあり、最悪の場合は大手企業でも会社自体がなくなってしまう場合もあります。

アグリビジネスに取り組む方々は規模が零細であり、このような事故や事件があった場合、農産加工部分の廃止だけではなく、経営の根幹部分すらもなくなってしまう恐れがあります。

また、このような事故は、重大な食中毒事故や立入検査で判明するよりも通報や内部告発で明らかになるケースがほとんどです。都合の悪いことを説明しないで済ませようとしては、既に、情報が漏れ出している場合がほとんどであり、言えば言うほど信頼をなくす悪循環に陥りやすくなります。

事故は事故として真摯に受け止め、事故の状況、原因、対応方針、今後

の防止対策を正直に説明・公表することが大切です。このことが説明責任であり、事故の未然防止のために取り組むことがコンプライアンス(法令遵守)です。

食品加工販売は、表示や食品衛生法等の法令、H A C C P (危害要因分析必須管理点) に則した取扱い、原材料の農産物はG A P (農業生産工程管理) に即した取組と、これらに関する日常的な記録、分析、改善の取組が大切です。

H A C C P やG A P等の認証を取ることが重要ではなく、これらに即した取組をしっかりと実行することが大切です。つまり、衛生管理や農業生産で取組むべき事を明確に決め、その取組・点検をしっかりと行い、その結果をちゃんと記録することが大事です。

内部告発や通報は事業者の法律違反だけではなく、倫理・道徳に反する行動を批判しています。

農業生産そのものについても、生産の現場を外部的の方々が見た場合、「こんなことをしているのか」と受け取られないような心構えが必要だと思えます。





# 特産品コーナー

その1



きのこ加工品



清酒 ふしこ



大株舞茸



愛一杯(うるち米・もち米)



きのこカレー

# 愛別・上川



焼酎 黒岳



溪谷・味豚



溪谷・味豚ウィナー

各Aコープ  
店舗にて  
取扱いして  
おります!

きのこと詰合せ





定期総会



3月1日 女性部愛別支部定期総会



3月2日 愛別町そ菜振興協議会定期総会



3月4日 上川町もち米生産団地定期総会



3月9日 上川町畑作園芸振興会定期総会



3月9日 青年部愛別支部定期総会



3月18日 青年部上川支部定期総会

平成23年産「ゆめぴりか」栽培講習会開催

今年度、全道における「ゆめぴりか」の作付面積は10,000haが予定されており、当JAにつきましては約47haの作付が見込まれております。作付生産者数も昨年に比べ9人増の30名となっております。

「ゆめぴりか」が本格栽培されるようになって2年が経過致しましたが、平成21年の冷害、平成22年の高温障害と厳しい環境での栽培を余儀なくされ、収量・品質につきましては、生産者の努力が報われない残念な結果となっております。

こうした生産実績を踏まえ、3月10日に本所大会議室におきまして、上川農業改良普及センターの白井専門普及指導員を講師に招き、「ゆめぴりか」の特性を踏まえた栽培方法と題して講習会を開催致しました。

講習会では、「いもち病」の抵抗性が十分ではない事、初期の分けつ発生がやや劣る事、耐倒伏性が不十分な事等、栽培上の注意点を中心に詳しく説明があり、今年度の高品質米栽培に向けて、出席された生産者の方々は真剣な表情で説明に耳を傾けられておりました。





今月のあなたの運勢

**♈ 牡羊座**  
3/21 ~ 4/19

【全体運】 持ち前の行動力を発揮できそう。新しいことをスタートさせるのに最適です。サークル活動や習い事を始めて

【健康運】 疲労をためないよう、適度な休息が必要

【幸運を呼ぶ食べ物】 ニラ

**♉ 牡牛座**  
4/20 ~ 5/20

【全体運】 のんびりした気分になっています。やるべきことを早めに済ませ、その後、プライベートを楽しんで。温泉が吉

【健康運】 散歩に出掛け、気分をリフレッシュして

【幸運を呼ぶ食べ物】 ほうじ茶

**♊ 双子座**  
5/21 ~ 6/21

【全体運】 知的好奇心を刺激され、学習意欲が高まるかもしれません。やってみたいことがあれば、積極的に。読書も幸運

【健康運】 ストレッチで軽く体を動かすとグッド

【幸運を呼ぶ食べ物】 小松菜

**♋ 蟹座**  
6/22 ~ 7/22

【全体運】 思い込みが激しくなっているため、思わぬトラブルを招きがち。周囲の助言には素直に耳を傾けるようにして

【健康運】 栄養バランスの取れた食事が健康の秘訣(ひけつ)

【幸運を呼ぶ食べ物】 ネギ

**♌ 獅子座**  
7/23 ~ 8/22

【全体運】 アクティブモード全開。今までうまくいかなかったことにも光明が差すはず。ダンスやスポーツを始めるのも◎

【健康運】 体を動かすほど、より元気になるそう

【幸運を呼ぶ食べ物】 桜餅

**♍ 乙女座**  
8/23 ~ 9/22

【全体運】 物事を暗い方に考えやすい時期。意識的にプラス思考をするようにして。気晴らしには自然の多い公園の散歩を

【健康運】 新陳代謝を高めるためにも、運動が大事

【幸運を呼ぶ食べ物】 しらす干し

**♎ 天秤座**  
9/23 ~ 10/23

【全体運】 勢いのあるときは波に乗っていきける半面、ささいなことでもつまずきやすい。開き直りの気持ちが開運の鍵に

【健康運】 丁寧にスキンケアをすると心にも潤いが

【幸運を呼ぶ食べ物】 おにぎり

**♏ 蠍座**  
10/24 ~ 11/22

【全体運】 根拠のないうわさ話を信じてしまう傾向がチャラリ。きちんと信憑性の確認を。リラックスするには、深呼吸が効果的

【健康運】 規則正しい生活が体調改善のポイントに

【幸運を呼ぶ食べ物】 青のり

**♐ 射手座**  
11/23 ~ 12/21

【全体運】 リーダーシップを発揮できる月。意見やアイデアはどんどんオープンにして。お花見や行楽に出掛けると刺激大

【健康運】 快適に過ごせそう。スポーツを楽しんで

【幸運を呼ぶ食べ物】 イチゴ

**♑ 山羊座**  
12/22 ~ 1/19

【全体運】 珍しく感情的になりやすい時期。家族など、親しい人に無理を言ったり、横柄な態度を取ったりしないこと

【健康運】 ちょっとしたけがに気をつける、慎重に

【幸運を呼ぶ食べ物】 ヨーグルト

**♒ 水瓶座**  
1/20 ~ 2/18

【全体運】 コミュニケーション運良好。初対面の相手とも、すんなり親しくなれそう。趣味を通じて出会いが広がる兆しも

【健康運】 話題の運動や健康食品を試すと好影響が

【幸運を呼ぶ食べ物】 ワカメ

**♓ 魚座**  
2/19 ~ 3/20

【全体運】 物事を強引に進めるのには向かないものの、周囲と協力し合うことで、順調にはかどります。自己投資もオススメ

【健康運】 暴飲暴食にご用心。運動で気分転換を

【幸運を呼ぶ食べ物】 ワラビ

まちがいさがし

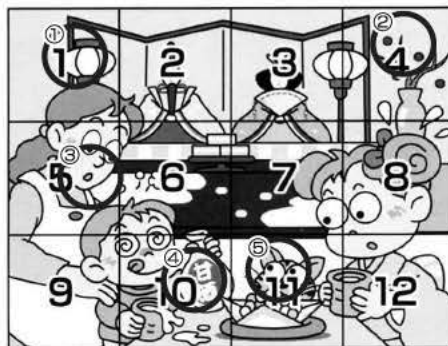
右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を探しましょう。

出題・イラスト●酒井栄子



解答は5月号に掲載します。

3月号の解答



- ① ぼんぼりがある
- ② 花が消えている
- ③ お母さんの口の形が違う
- ④ とっくりの形が違う
- ⑤ 猫が顔を出している



JAのあゆみ

3月

29日	25日	24日	22日	19日	18日	17日	15日	14日	11日	10日	9日	7日	4日	2日	1日	
愛別町水田農業推進協議会総会 愛別町農業再生協議会設立総会 愛別町パートナー対策推進協議会総会	愛別町農林連盟定期総会 地区懇談会（～28日まで） 愛別町担い手総合支援協議会総会	愛別地区 国営緊急農地再編事業推進協議会設立総会 愛別地区 国営緊急農地再編事業促進期成会設立総会 ノーザンびーふ産直協議会視察打合せ	愛別地区 お米に関する講習会と試食会	愛別地区 国営緊急農地再編事業推進協議会設立総会 農協青年部上川支部定期総会	愛別町農業青色申告会 反省会	愛別無人ヘリオペレーター組合総会	愛別町農業生産法人会定期総会及び研修会	愛別地区 国営緊急農地再編事業推進協議会幹事会	愛別地区 国営緊急農地再編事業第2回定例理事会	習会・栽培基準説明会 平成23年度産ゆめびりか栽培講習会	上川町畑作園芸振興会総会 上川町畜産振興会総会	農協青年部愛別支部定期総会 大根生産組合定期総会	上川町もち米生産団地定期総会	愛別町そま振興協議会定期総会 確定申告相談（～10日まで）	内部審査協議会（～4日まで） 愛別町そま振興協議会定期総会	女性部愛別支部定期総会

組合員のうごき

（平成23年3月11日現在）

正組合員戸数	422戸
組合員数	2,642名
うち正組合員数	606名
うち正団体数	36団体
うち准組合員数	1,926名
うち准団体数	74団体

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	議	5	4	3	2	1	報告事項
上川町景観審議会委員の推薦について	改正金融A・DR制度に係る規程類の約に	JJA役員賠償責任保険の継続契約について	平成23年度 監査計画の設定について	総会事務取扱「議決権行使にあつたての留意事項」について	第3回通常総会提出議案の決定について	平成23年度 事業計画の決定について	平成22年度 部門別損益計算書の承認について	平成22年度 剰余金処分案の承認について	平成22年度 決算監査報告の承認について	議事	長期資金の融資について	内部監査（決算）の結果報告について	第1回営農経済専門委員会の報告について	車）に係る業者の決定について	地域商業活性化事業（移動購買車）	1 組合員の加入・譲渡・相続並びに脱退の報告について

理事会報告

第2回

4/29～5/5の営業時間について

	資材店舗 (本所・支所)	農業機械 修理施設	給油所 (本所)	給油所 (支所)	Aコープ店舗 (本所・支所)
4月29日 (金)	休業	休業	8:30～ 17:30	7:30～ 19:00	9:00～ 17:30
4月30日 (土)	8:30～ 12:30	8:30～ 12:30	8:30～ 18:30	7:30～ 19:00	9:00～ 18:30
5月1日 (日)	休業	休業	8:30～ 17:30	7:30～ 19:00	休業
5月3日 (火)	8:30～ 12:00	8:30～ 12:00	8:30～ 17:30	7:30～ 19:00	9:00～ 17:30
5月4日 (水)	8:30～ 12:00 (日直対応)	休業	8:30～ 17:30	7:30～ 19:00	9:00～ 17:30
5月5日 (木)	8:30～ 12:00	8:30～ 12:00	8:30～ 17:30	7:30～ 19:00	9:00～ 17:30

営業日・営業時間の変更

下記の通り営業日・営業時間を変更いたします。

4月1日～10月31日まで

- 資材店舗（本所・支所）、農業機械修理施設  
平日 8:30～17:30  
土曜 8:30～12:30  
日・祭日 休業
- 給油所（本所）  
月～土 8:00～18:30  
日・祭日 8:30～17:30
- 給油所（支所）  
月～土 7:30～19:00  
日・祭日 7:30～19:00

4月25日～

- Aコープ店舗（本所・支所）  
月～土 9:00～18:30  
祭日 9:00～17:30  
日曜 休業